



第35回

THE 35TH CONGRESS  
OF THE MEDICAL AND PHARMACEUTICAL SOCIETY  
FOR WAKAN-YAKU



# 和漢医薬学会 学術大会

## 要旨集



テーマ

和漢薬の礎を固める

会期

2018年9月1日(土)・2日(日)

会場

長良川国際会議場 岐阜市長良福光 2695-2

大会長

稲垣 直樹 (岐阜薬科大学薬理学研究室教授)



# 和漢医薬学会

Medical and Pharmaceutical Society for WAKAN-YAKU

## 第35回 和漢医薬学会学術大会 要旨集

会 期：平成30年9月1日（土）・2日（日）

会 場：長良川国際会議場

大会長：稲垣 直樹（岐阜薬科大学薬理学研究室教授）

主 催：一般社団法人和漢医薬学会

後 援：公益財団法人岐阜観光コンベンション協会

岐阜県

# 日程表 9月1日(土)

A会場		B会場		C会場		ポスター会場		展示会場		
1F メインホール		4F 大会議室		5F 国際会議室		1F 市民ギャラリー		1F ホワイエ		
8:30									8:30	
9:00	8:50 開会								9:00	
10:00	9:00~11:00 <b>シンポジウム 1</b> <b>「和漢薬基礎研究—最近の展開」</b> オーガナイザー：磯濱 洋一郎 清原 寛章 演者：大澤 匡弘、高山 健人、 山下 弘高、出野 智史	9:00~9:55 <b>口頭発表 1</b> <b>「皮膚と炎症」</b> 座長：安東 嗣修		9:00~9:55 <b>口頭発表 5</b> <b>「生薬の成分」</b> 座長：森川 敏生		9:00~10:00 <b>ポスター貼付</b>			10:00	
11:00	11:00~11:40 <b>大会長講演</b> <b>「天然物に医薬品の種を求めて」</b> 座長：永井 博弼 演者：稲垣 直樹			10:00~10:44 <b>口頭発表 6</b> <b>「加齢と神経機能」</b> 座長：田原 英一					11:00	
12:00	12:00~13:00 <b>ランチョンセミナー 1</b> <b>「臨床医学の脱構築—システム バイオロジーの視点から」</b> 座長：花輪 壽彦 演者：黒木 春郎 共催：株式会社ツムラ	11:50~13:10 <b>定時代議員総会</b>				<b>ポスター展示</b>			12:00	
13:00	13:10~14:10 <b>特別講演 1</b> <b>「細胞恒常性に関する新しい 知見と炎症性疾患治療の試み」</b> 座長：森 裕志 演者：徐 強								13:00	
14:00	14:15~14:25 <b>授賞式</b> 14:25~14:55 <b>学会賞受賞講演</b> 座長：柴原 直利 演者：小松 かつ子	14:00~15:40 <b>市民公開講座</b> <b>「こんなに身近な和漢薬」</b> 座長：大山 雅義 演者：伊藤 美千穂、小林 亮、 齋藤 伸彦							14:00	
15:00	14:55~15:15 <b>学術貢献賞受賞講演1</b> 座長：磯濱 洋一郎 演者：安東 嗣修 15:15~15:35 <b>学術貢献賞受賞講演2</b> 座長：清原 寛章 演者：山本 武 15:35~15:50 <b>学会奨励賞受賞講演</b> 座長：森田 洋行 演者：藤田 恭輔					14:40~16:00 <b>ポスター発表 (エントリー演題) P1~P6</b>			15:00	
16:00	16:00~18:00 <b>シンポジウム 2</b> <b>「植物性医薬品の開発と展望 —和漢薬エキスを新しい医薬品へ—」</b> オーガナイザー：東田 千尋 袴塚 高志 演者：袴塚 高志、原 征彦、 Röther Bernd、 東田 千尋	16:00~16:55 <b>口頭発表 3</b> <b>「免疫と上皮機能」</b> 座長：早川 芳弘		16:00~16:55 <b>口頭発表 7</b> <b>「その他・循環器系」</b> 座長：小田口 浩					16:00	
17:00		17:00~17:55 <b>口頭発表 4</b> <b>「臨床応用」</b> 座長：貝沼 茂三郎				<b>ポスター展示</b>			17:00	
18:00									18:00	
19:00	19:00 ~ 21:00 懇親会 岐阜グランドホテル									19:00

# 日程表 9月2日(日)

A会場		B会場		C会場		ポスター会場		展示会場	
1F メインホール		4F 大会議室		5F 国際会議室		1F 市民ギャラリー		1F ホワイエ	
8:30									8:30
9:00	9:00~10:30 次世代を担う若手研究者の会 シンポジウム 「若手が語る和漢薬研究の魅力」 オーガナイザー：堀江 一郎 久保山 友晴 演者：久保山 友晴、朱 姝、 今 理紗子、村上 一仁								9:00
10:00	10:30~12:00 シンポジウム3 「医療経済と和漢薬」 オーガナイザー：赤瀬 朋秀 川越 宏文 演者：康永 秀生、新井 信、 湯本 哲郎	10:00~12:00 薬剤師のための漢方講座 「薬剤師が知っておくべき漢方 知識」 座長：田中 宏幸 演者：鈴木 昭夫、吉澤 明孝、 朝倉 恵美子							10:00
11:00									11:00
12:00							ポスター展示		12:00
13:00	12:20~13:20 ランチョンセミナー2 「薬用植物の多様性の解析と 生薬の標準化」 座長：服部 征雄 演者：小松 かつ子 共催：小太郎漢方製薬株式会社							企業展示	13:00
14:00	13:30~14:30 特別講演2 「和漢薬研究を科学知化する 必要条件」 座長：岩崎 克典 演者：松本 欣三								14:00
15:00	14:30~16:30 シンポジウム4 「和漢薬の有効性のエビデンス： 最新の臨床試験から」 オーガナイザー：元雄 良治 新井 一郎 演者：青山 徹、富永 和作、 石塚 満、松永 慎史、 田村 功一	14:30~16:20 シンポジウム5 「和漢薬、生薬の品質の管理と 資源の確保」 オーガナイザー：稲垣 直樹 演者：榎原 巖、近藤 誠三、 合田 幸広、酒井 英二					14:40~16:00 ポスター発表 (非エントリー演題) P7~P10		15:00
16:00	16:30 閉会						16:00~17:00 ポスター撤去		16:00
17:00									17:00
18:00									18:00
19:00									19:00

# プログラム

## 特別講演

### 特別講演 1

9月1日(土) 13:10～14:10 A会場(メインホール)

座長: 森 裕志 (岐阜薬科大学名誉教授)

細胞恒常性に関する新しい知見と炎症性疾患治療の試み

徐 強

中国南京大学生命科学学院医薬生物技術国家重点実験室

### 特別講演 2

9月2日(日) 13:30～14:30 A会場(メインホール)

座長: 岩崎 克典 (福岡大学薬学部)

和漢薬研究を科学知化する必要条件

松本 欣三

富山大学和漢医薬学総合研究所・複合薬物薬理学

## 大会長講演

### 大会長講演

9月1日(土) 11:00～11:40 A会場(メインホール)

座長: 永井 博式 (岐阜薬科大学名誉教授、元岐阜薬科大学学長)

天然物に医薬品の種を求めて

稲垣 直樹

岐阜薬科大学薬理学研究室

## 受賞講演

### 授賞式

9月1日(土) 14:15～14:25 A会場(メインホール)

### 学会賞受賞講演

9月1日(土) 14:25～14:55 A会場(メインホール)

座長: 柴原 直利 (富山大学和漢医薬学総合研究所漢方診断学)

生薬の品質安定化と持続的利用を指向した生薬資源科学研究

小松 かつ子

富山大学和漢医薬学総合研究所生薬資源科学

### 学術貢献賞受賞講演 1

9月1日(土) 14:55～15:15 A会場(メインホール)

座長: 磯濱 洋一郎 (東京理科大学薬学部応用薬理学)

不快な異常感覚制御に向けた和漢薬及び活性成分の探索と作用機序の解明並びに  
臨床利用への展開

安東 嗣修

富山大学大学院医学薬学研究部応用薬理学

葛根湯の制御性T細胞誘導作用を活用した食物アレルギーの新規治療法の開発研究

山本 武

富山大学和漢医薬学総合研究所病態制御研究部門

学会奨励賞受賞講演

9月1日(土) 15:35～15:50 A会場(メインホール)

座長：森田 洋行(富山大学和漢医薬学総合研究所天然物化学)

コール酸誘発性肝障害および肝脂質代謝に対する防己黄耆湯の効果

藤田 恭輔

富山短期大学食物栄養学科

シンポジウム

シンポジウム1

9月1日(土) 9:00～11:00 A会場(メインホール)

オーガナイザー：磯濱 洋一郎(東京理科大学薬学部)

清原 寛章(北里大学北里生命科学研究所)

和漢薬基礎研究—最近の展開

S1-1 がん悪液質モデルに見られる骨格筋萎縮に対する人参養栄湯の効果

大澤 匡弘

名古屋市立大学大学院薬学研究科神経薬理学分野

S1-2 生体のバランスに寄与する漢方薬と腸内細菌叢のクロストーク

○高山 健人、田淵 紀彦、岡村 信幸

福山大学薬学部漢方薬物解析学研究室

S1-3 食物アレルギーに有効な漢方薬の探索と越婢加朮湯の作用の研究

○山下 弘高<sup>1,2</sup>、松井 照明<sup>3</sup>、田中 宏幸<sup>1,2</sup>、稲垣 直樹<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>岐阜薬科大学薬理学研究室、<sup>2</sup>岐阜大学連合創薬医療情報研究科、

<sup>3</sup>あいち小児保健医療総合センターアレルギー科

S1-4 集中治療領域の細菌性肺炎予防を目指した補中益気湯の感染制御効果の研究

○出野 智史<sup>1,2</sup>、笹生 香耶子<sup>2</sup>、田中 遥友<sup>2</sup>、松井 英則<sup>3</sup>、丸山 弘子<sup>4</sup>、永井 隆之<sup>2,5</sup>、  
関 博志<sup>1</sup>、花輪 壽彦<sup>5</sup>、小田口 浩<sup>5</sup>、森崎 浩<sup>1</sup>、清原 寛章<sup>2,5</sup>

<sup>1</sup>慶應義塾大学医学部麻酔学教室、<sup>2</sup>北里大学北里生命科学研究所和漢薬物学研究室、

<sup>3</sup>北里大学北里生命科学研究所感染症学研究室、<sup>4</sup>北里大学医療衛生学部附属再生医療細胞デザイン研究施設、

<sup>5</sup>北里大学東洋医学総合研究所

## シンポジウム2

9月1日(土) 16:00～18:00 A会場(メインホール)

オーガナイザー：東田 千尋(富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学分野)  
袴塚 高志(国立医薬品食品衛生研究所生薬部)

### 植物性医薬品の開発と展望 — 和漢薬エキスを新しい医薬品へ —

#### S2-1 日本における植物性医薬品の開発と規制

袴塚 高志  
国立医薬品食品衛生研究所生薬部

#### S2-2 Botanical Drug (US-FDA) 第1号の誕生までとその後

原 征彦  
茶研究・原事務所(株)

#### S2-3 HERBAL MEDICINAL PRODUCTS IN EUROPE - "PHYTONEERING" COMBINING NATURE AND SCIENCE

Röther Bernd  
Bionorica SE

#### S2-4 日本発の植物性医薬品開発に向けたアカデミアでの研究

東田 千尋  
富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学分野

## シンポジウム3

9月2日(日) 10:30～12:00 A会場(メインホール)

オーガナイザー：赤瀬 朋秀(日本経済大学経営学部)  
川越 宏文(ちくさ東洋クリニック)

### 医療経済と和漢薬

#### S3-1 大規模診療データベースを活用した漢方薬の効果および費用分析

康永 秀生  
東京大学大学院医学系研究科臨床疫学・経済学

#### S3-2 漢方診療は儲からない

新井 信  
東海大学医学部専門診療学系漢方医学

#### S3-3 ポリファーマシーにおける漢方薬の医療経済効果の検証 — 薬剤師の職能開発、社会薬学の視点から —

湯本 哲郎  
星薬科大学薬剤師職能開発研究部門

## シンポジウム4

9月2日(日) 14:30~16:30 A会場(メインホール)

オーガナイザー：元雄 良治(金沢医科大学腫瘍内科学)  
新井 一郎(日本薬科大学薬学部)

### 和漢薬の有効性のエビデンス：最新の臨床試験から

- S4-1 消化器癌での化学療法起因の口腔粘膜炎に対する半夏瀉心湯の有効性の検討 — 2つのランダム化試験の統合解析  
○青山 徹<sup>1</sup>、西川 和宏<sup>2</sup>、大庭 真梨<sup>3</sup>、円谷 彰<sup>4</sup>、三嶋 秀行<sup>5</sup>、坂本 純一<sup>6</sup>  
<sup>1</sup>横浜市立大学外科治療学、<sup>2</sup>大阪医療センター外科、<sup>3</sup>東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野、  
<sup>4</sup>坪井病院外科、<sup>5</sup>愛知医科大学臨床腫瘍センター、<sup>6</sup>東海中央病院
- S4-2 漢方薬：六君子湯を用いた機能性ディスぺプシア治療 — 消化管症状から不安症状まで (the DREAM study) —  
○富永 和作<sup>1,2</sup>、楠 裕明<sup>3</sup>、尾高 健夫<sup>4</sup>、櫻井 宏一<sup>5</sup>、河村 修<sup>6</sup>、永原 章仁<sup>7</sup>、  
樋口 和秀<sup>2,8</sup>、草野 元康<sup>6</sup>、藤本 一真<sup>8</sup>、荒川 哲男<sup>9</sup>  
<sup>1</sup>大阪医科大学先端医療開発学講座、<sup>2</sup>大阪医科大学第二内科学、<sup>3</sup>川崎医科大学総合臨床医学、  
<sup>4</sup>尾高内科・胃腸クリニック、<sup>5</sup>服部クリニック、<sup>6</sup>群馬大学内科診療センター、<sup>7</sup>順天堂大学消化器内科学、  
<sup>8</sup>佐賀大学内科学、<sup>9</sup>大阪市立大学
- S4-3 大建中湯内服による消化器癌術後腸閉塞発症抑制効果についての検討：メタ解析  
○石塚 満、渋谷 紀介、高木 和俊、岩崎 喜実、蜂谷 裕之、西 雄介、青木 琢、  
窪田 敬一  
獨協医科大学第二外科
- S4-4 抑肝散のBPSDに対するエビデンス ～メタ解析の結果から～  
松永 慎史  
藤田保健衛生大学医学部認知症・高齢診療科
- S4-5 肥満高血圧に対する防風通聖散の効果に関する基礎的・臨床的研究  
○田村 功一<sup>1</sup>、小豆島 健護<sup>1,2</sup>、畝田 一司<sup>1</sup>、小林 竜<sup>1</sup>、大城 光二<sup>1</sup>、藤川 哲也<sup>3</sup>、  
涌井 広道<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>横浜市立大学医学部循環器・腎臓・高血圧内科学、  
<sup>2</sup>Cardiovascular & Metabolic Disorders Program, Duke-NUS Medical School、  
<sup>3</sup>横浜国立大学保健管理センター

## シンポジウム5

9月2日(日) 14:30~16:20 B会場(大会議室)

オーガナイザー：稲垣 直樹(岐阜薬科大学薬理学研究室)

### 和漢薬、生薬の品質の管理と資源の確保

- S5-1 漢方製剤のメーカーごとの違いとは  
榎原 巖  
横浜薬科大学漢方薬学科漢方天然物化学研究室
- S5-2 漢方・生薬製剤の品質確保・保証のために  
近藤 誠三  
日本漢方生薬製剤協会試験法部会、小太郎漢方製薬株式会社
- S5-3 医薬品としての生薬の品質  
合田 幸広  
国立医薬品食品衛生研究所

## S5-4 生薬資源の確保と生産

酒井 英二  
岐阜薬科大学薬草園研究室

## 次世代を担う若手研究者の会シンポジウム

9月2日(日) 9:00～10:30 A会場(メインホール)

オーガナイザー：堀江 一郎(山口東京理科大学薬学部)  
久保山 友晴(富山大学和漢医薬学総合研究所)

### 若手が語る和漢薬研究の魅力

#### YS-1 アルツハイマー病の予防と治療を目指した和漢薬研究

久保山 友晴  
富山大学和漢研医薬学総合研究所神経機能学分野

#### YS-2 遺伝的・成分的多様性の解析に基づく芍薬の資源探索と品質評価

朱 姝  
富山大学和漢医薬学総合研究所資源開発研究部門

#### YS-3 大黃甘草湯の瀉下作用における甘草の役割解析～連続使用した際の瀉下効果の検証～

今 理紗子  
星薬科大学生体分子薬理学研究室

#### YS-4 血管内皮細胞の遊走と血管新生に対する五苓散の抑制作用～慢性硬膜下血腫再発防止効果の薬理学的合理性～

○村上 一仁<sup>1</sup>、松山 真吾<sup>1</sup>、堀江 一郎<sup>2</sup>、磯濱 洋一郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京理科大学薬学部応用薬理学研究室、<sup>2</sup>山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部

## ランチョンセミナー

### ランチョンセミナー1

9月1日(土) 12:00～13:00 A会場(メインホール)

座長：花輪 壽彦(北里大学東洋医学総合研究所)

#### 臨床医学の脱構築 — システムバイオロジーの視点から

黒木 春郎  
医療法人社団 嗣業の会 外房こどもクリニック

共催：株式会社ツムラ

### ランチョンセミナー2

9月2日(日) 12:20～13:20 A会場(メインホール)

座長：服部 征雄(富山大学名誉教授)

#### 薬用植物の多様性の解析と生薬の標準化

小松 かつ子  
富山大学和漢医薬学総合研究所生薬資源科学

共催：小太郎漢方製薬株式会社

## 薬剤師のための漢方講座 「薬剤師が知っておくべき漢方知識」

### 薬剤師のための漢方講座

9月2日(日) 10:00～12:00 B会場(大会議室)

座長：田中 宏幸(岐阜薬科大学薬理学研究室)

- 薬剤師講座1 **がん化学療法における支持療法としての漢方薬の使い方**  
鈴木 昭夫  
岐阜大学医学部附属病院薬剤部
- 薬剤師講座2 **在宅医療における漢方薬処方**  
吉澤 明孝  
医療法人社団愛語会要町病院、要町ホームケアクリニック
- 薬剤師講座3 **甘草含有漢方薬起因偽アルドステロン症について考える～甘草同量継続で改善した低K血症を通して～**  
朝倉 恵美子  
平成調剤薬局

## 市民公開講座 「こんなに身近な和漢薬」

### 市民公開講座

9月1日(土) 14:00～15:40 B会場(大会議室)

座長：大山 雅義(岐阜薬科大学生薬学研究室)

- 市民公開講座1 **身近にある和漢薬**  
伊藤 美千穂  
京都大学大学院薬学研究科薬品創製化学
- 市民公開講座2 **漢方薬の使い方**  
小林 亮  
岐阜大学医学部附属病院薬剤部
- 市民公開講座3 **ドラッグストアで買える「これって漢方薬？」**  
齋藤 伸彦  
ウエルシア薬局株式会社

## 優秀発表賞

口演	李 陸暉	富山大学和漢医薬学総合研究所病態生化学分野	Lac water extract inhibits IFN- $\gamma$ signaling through JAK2-STAT1-IRF1 axis in human melanoma
	黄 莉慧	東京理科大学薬学部応用薬理学研究室	アルコール摂取による脳内水分含量およびAQP4発現への影響と五苓散の作用
	平澤 明日香	名古屋市立大学薬学部薬学科	甘草の副作用、偽アルドステロン症の真の原因物質の探索(第3報)
	倉原 琳	福岡大学医学部生理学	冬虫夏草 <i>Ophiocordyceps sinensis</i> による肺動脈高血圧病態の改善効果
ポスター	王 子泰	鹿児島大学大学院農学研究科	中国及び韓国産「神麴」の菌叢構造と有用成分の実態調査
	胡桃澤 香蓮	愛知学院大学薬学部医療薬学科	代謝調節因子FGF21を制御する天然物の探索
	千葉 殖幹	クラシエ製薬株式会社漢方研究所	人参養栄湯による老化モデル動物の歩行障害に対する効果
	赤木 淳二	小林製薬株式会社中央研究所	加齢に伴う肥満症の進展に対する防風通聖散の効果
	金子 未歩	星薬科大学生体分子薬理学研究室	皮膚アクアポリンの発現に及ぼすチンピ抽出物の影響
	條 美佐子	横浜薬科大学漢方薬学科	各社の加味逍遙散における構成生薬や含有量の相違による証の検討